

## 勤労福祉会館貸室配置案へいただいた主なご意見

No.	意見の概要	市の考え方
<b>1 職員厚生会館機能の移転先</b>		
①	産業交流プラザ、総合福祉会館、それぞれの使用頻度を調べ、その中で使用頻度の低いところに移転させるような案はなかったのか。	厚生会館の移転に伴い、産業医等の健康管理機能も移転する必要があり、本庁から遠くに設置することができないため、勤労福祉会館への移転とし、出来る限り貸室を残すように調整します。
②	職員厚生会館の機能は、勤労福祉会館だけでなく、より近く、遊休化している「あんしんかん1階」、「市役所地下食堂」のスペースにも移転、使用できるのではないかと。またこども園になった後も、一部スペース又は機能を残し、共用すれば良いのではないかと。	「あんしんかん」については、1階という利便性とわかりやすい立地から市民対応のスペースとしての活用を庁内調整しています。 「市庁舎地下1階」については、食堂に限定せず、利用範囲を広げることで、新たなご提案をいただく方向性で10月8日に事業者の公募を開始しました。
<b>2 職員厚生会館機能の効率化</b>		
③	職員厚生会館の部屋数については、職員の事務室が1つ、労働組合の事務室が1つ、職員の健康管理のための部屋が1つの計3つあれば十分だと考える。  職員厚生会館が移転前と比べどれだけ効率化（縮小するの）か検討すべき。  使用できる部屋数が減るため、厚生会館機能を少なくするか、2階へ移転するかを検討してほしい。	現在の厚生会館の利用面積は1,495㎡ありますが、移転により約467㎡に縮小します。面積としては約70%の削減で、部屋数は半分以下にしています。現在移転を予定している部屋数が最低限必要なものと考えています。
④	職員の研修室は占有とせず、一般の会議室と同様に市が料金を支払い借りればよいのではないかと。	現在の研修カリキュラムでは、開館時間の9時には研修開始となり、前日準備が必要となるため、占有としていました。しかし、カリキュラムの見直し等を行い、貸室のまま優先予約により、市が貸室を有料で借りることとします。
⑤	健康管理のための部屋は逸見のすこやかんで代替できないのか。	産業医室、健診室等の健康管理機能については、職員の集合する本庁の近くに置く必要があると考えています。

No.	意見の概要	市の考え方
3	貸室配置案の変更	
⑥	会議室を利用する際に、第1、2和室を託児所として利用している。和室が30㎡だけになるが、狭すぎて利用できなくなる。稼働率だけではなく利用実態も考慮してほしい。	
⑦	和室を使う理由は、スペースを広く使えるということである。一市民としては、和室を広く維持していただけるように希望する。	ご意見のように会議室では代替できないニーズが多いこと、少数ではありますが会議室の代替として利用されることもあることから、和室は現状のままとします。
⑧	和室は1つ1つの席が決まっていないため、使用するグループによって自由に使い勝手ができる場所であるので、現在の第1和室並みの大きさは確保してほしい。	
⑨	和室が少なくなるが、利用率が低くても必要としている人がいる状況を十分に把握して、今までの面積を確保できるか検討してほしい。	
⑩	50人規模の会合のできる研修室が3つから1つになってしまうのは、市民活動にとってダメージでニーズと乖離している。90㎡の会議室を2つは残すべき。	研修室の職員厚生会館機能での占有を取りやめ、娯楽室を研修室へ変更することにより、2部屋確保します。
⑪	喫茶コーナーが無くなるが、6階のホワイエを活用するなど居心地のよい休憩スペースを維持してほしい。椅子だけではなくテーブルもある休憩スペースを希望する。	ホワイエなど、現在余裕のあるスペースにテーブル・椅子を置くなど、対応を検討します。
⑫	2階のラウンジを会議室に改装してほしい。	貸室の減少だけではなく、新設も行いますが、現在の稼働率を踏まえ、過剰とならないよう当面はラウンジのまま経過を見たいと考えます。

No.	意見の概要	市の考え方
<b>4 改修工事中の貸室利用</b>		
⑬	<p>工事による長期全館閉鎖はすべきではなく、極力使用可能な貸室を使用できるようきめ細かな改修計画を立てるべき。</p>	<p>極力、フロアごとに工事を行うなどにより、貸館業務を継続しながら工事が行えるよう調整していきます。</p>
⑭	<p>用途変更のない貸室は工事期間中も利用できるようにしてほしい。特に6階のホールと第1会議室は他施設で同規模の会場は少ない。</p>	<p>用途変更のない貸室も、この機会に老朽化に伴う改修工事を行う可能性があります。極力、フロアごとに工事を行うなどにより、貸館業務を継続しながら工事が行えるよう調整していきます。</p>
<b>5 その他</b>		
⑮	<p>この計画をこのまま進めるのは「FM戦略プラン」の「市民協働により計画を推進する」という基本方針に反する。 さらに意見交換の場を設け、市民の声を取り入れ、影響と反対の少ないものに変更すべき。</p>	<p>1か月前から周知をして説明会を開催し、来られない方のために資料の配架、意見の募集期間も設けて、多くの意見をいただくよう工夫しています。 お寄せいただいた多くのご意見を踏まえて計画を精査することで、市民のご意見を取り入れた計画にできると考えています。</p>
⑯	<p>現在、貸室を利用している市民、団体のすべてに変更案に対する意見を聞くべき。</p>	
⑰	<p>市民が思い思いの行動を生き生きと行えることが市全体の活性化の基本であり、その活動場所を狭めるのはもってのほか。市民の元気の素を大切にしてほしい。</p>	<p>貸室の減少だけではなく、新設も行い、現在の稼働率を踏まえた適切な貸室面積を確保し、市民の皆様の活動に支障のないよう努めます。</p>